

松江医療センター 第1回 院内発表会プログラム

日 程 表		1
会場案内図		2
口 述 発 表		
《セッション 1》	座長：三宅 弘恵（看護部長）	3
0-1 『松江医療センターにおける障害児・者支援の現状と役割～障害者自立支援法 ・児童福祉法の制度の変遷と今後について考える～』	吉岡 恭一	
0-2 『中材のお仕事』	西垣 孝子	
0-3 『超重症児急変事例の振り返りから』	川谷みのり	
0-4 『中材物品を病棟定数から患者別定数に移行への取り組み ～病棟在庫を最小限にするために～』	谷尻 健	
0-5 『療養介助職からの視点で考える事故防止の取り組み』	三島 諒	
《セッション 2》	座長：小池 恭正（薬剤科長）	9
0-6 『放射線科の紹介と将来の診療放射線技師について』	國谷 直希	
0-7 『当院の嚥下食（Level 3）について』	森脇 功夫	
0-8 『松江医療センター事務部探訪』	山本 隆弘	
0-9 『薬剤科の業務内容について』	錦織 良平	
《セッション 3》	座長：池田 敏和（統括診療部長）	14
0-10 『研究検査科のチーム医療～特に病理部門に注目して～』	福田 智	
0-11 『ME機器の中央管理について～安全な運用をめざして～』	森澤 翠	
0-12 『入院中の情報を外来看護に役立てる～退院時連絡票を作成して～』	青山絵美子	
0-13 『スタッフ紹介を作成して』	北村 美雪	
0-14 『リハビリテーション科の取り組み』	宇田山俊子	
《セッション 4》	座長：矢野 修一（副院長）	20
0-15 『呼吸機能検査による当院COPD病期分類』	大石橋典子	
0-16 『肺がん化学療法DVDを用いたオリエンテーションを試みて』	長江 真美	
0-17 『スキンケアの取り組み』	奥原 麻美	
0-18 『自然気胸に対する手術術式の検討』	足立 洋心	

ランチョンセミナー 座長：亀崎 卓夫（事務部長）・・・25

◎「松江医療センターをよくする会」の活動報告

講師：国立病院機構松江医療センター 管理課長 坂本 士朗

ポスター発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

P-1 『臨床研究部の紹介』 足立 芳樹

P-2 『医療教育研修室立ち上げによる院内教育充実化への取り組み』 平野 哲生

P-3 『看護学生呼吸器体験学習の開催』 杉谷美奈子

P-4 『医療安全の取り組み～平成22年度小グループ活動の内容紹介～』
医療安全推進担当者

P-5 『インシデント事例を分析して見えてきたもの
～具体的立案をめざした時系列事象関連図を用いた分析の試み～』
看護部リスクマネジメント会議

P-6 『ICTメンバーが講師で院内対策講習会に取り組む』 院内感染対策チーム

P-7 『人工呼吸器巡回点検の現状』 臨床工学技士

P-8 『新病棟移転から環境整備』 長島 潔

P-9 『地域医療連携室の活動と今後の課題』 内田 教子

P-10 『チーム医療で取り組んだ褥瘡対策の効果』 褥瘡対策チーム

P-11 『上部消化管内視鏡検査にクリティカルパスを導入して』 金津 貴子

P-12 『皮下埋め込み型中心静脈アクセスポート造設に対するクリティカルパス』
足立 洋心

P-13 『電動介護リフトを活用した安全・安楽な移乗方法への取り組み』
2階病棟

P-14 『栄養管理室の活動 安心安全で美味しい給食提供のために』 大河内友美

P-15 『2階病棟食育の取り組み』 香田 早苗

P-16 『セレクトメニューの導入について～化学療法による食欲低下患者様に対する
取り組み～』 栄養管理室

P-17 『当院のNST活動について』 NSTチーム

P-18 『「FISH!哲学」への取り組み活動』 門脇 純

特別講演 座長：徳島 武（院長）・・・・・・・・・・・・45

◎『350億円の借金を抱えた病院の生きる道を探る』

講師：国立病院機構岡山医療センター 名誉院長 青山 興司 先生

日 程 表

時 刻	内 容
9 : 3 0	受付開始 (研修棟階段上がったデータ処理室前)
1 0 : 0 0	開会 開会挨拶 院長 徳島 武
1 0 : 0 5	口述発表 セッション1 座長 看護部長 三宅 弘恵
1 0 : 4 5	
1 0 : 5 0	口述発表 セッション2 座長 薬剤科長 小池 恭正
1 1 : 3 0	
1 1 : 3 5	口述発表 セッション3 座長 統括診療部長 池田 敏和
1 2 : 1 5	休憩
1 2 : 2 5	ランチョンセミナー 座長 事務部長 亀崎 卓夫 講師 管理課長 坂本 士朗
1 3 : 0 0	
1 3 : 1 5	口述発表 セッション4 座長 副院長 矢野 修一
1 3 : 5 5	
1 4 : 0 0	特別講演 座長 院長 徳島 武 『350億円の借金を抱えた病院の生きる道を探る』 講師 国立病院機構岡山医療センター 名誉院長 青山興司 先生
1 5 : 0 0	表彰式
1 5 : 1 0	閉会 閉会挨拶 副院長 矢野 修一